

News Release

2013年10月28日

株式会社日立ソリューションズ

ビッグデータを高速分析し、リアルタイムに可視化 日立の高速データアクセス基盤とBIツール「SAP® BusinessObjects™」を組み合わせて実現

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:佐久間 嘉一郎／以下、日立ソリューションズ)は、BI(Business Intelligence)環境を実現する「SAP® BusinessObjects™導入サービス」において、株式会社日立製作所(本社:東京都千代田区、執行役社長 中西 宏明／以下、日立)の高速データアクセス基盤「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム※1」に対応し、ビッグデータを短時間で分析し可視化するソリューションの提供を、2014年1月6日から開始します。

近年、クラウドの普及やストレージをはじめとしたプラットフォームの技術進展によって、企業や社会におけるビッグデータ活用のニーズが高まっており、ビッグデータを高速に分析し、表示することが課題となっています。

「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム」は、画期的な非順序型実行原理※2を採用することにより、従来の日立製データベースに比べて約100倍の検索性能を実現しています。このため、データマート(中間集約データベース)の削減が可能となり、データ発生から分析までの時間を大幅に短縮し、データ利活用を促進します。また、企業のシステム導入コストを低減することも可能となります。

日立ソリューションズは、この「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム」と、世界トップシェアのBIツール「SAP BusinessObjects BI solutions」を組み合わせることによって、各種業種・業態のお客様が保有するビッグデータを即座に分析して見やすい形で表示し、意思決定を支援するソリューションを提供します。

たとえば大規模小売業では、従来、一定の集計単位でしか実現できなかった商品の売れ行き分析をSKU※3単位で日次に分析することや、会員の購買動向を個人単位に分析するOne to Oneマーケティングのために本ソリューションを利用することができます。これにより、離反顧客の分析、クレーム分析、SNS分析など、新しい視点のデータを掛け合わせた仮説検証を繰り返し、新たな価値を創造する事が可能となります。

日立ソリューションズは、1997年から「SAP BusinessObjects BI solutions」の取り扱いを開始し、2011年、2012年と2年連続でSAP社からBI分野のAWARDを受賞しており、延べ300社以上の導入実績を有しています。

※1:内閣府最先端研究開発支援プログラム「超巨大データベース時代に向けた最高速データベースエンジンの開発と当該エンジンを核とする戦略的社会サービスの実証・評価」(中心研究者:喜連川優 東大生研教授/国立情報学研究所所長)の成果を利用

※2:喜連川 優 東大生研教授/国立情報学研究所所長・合田 和生 東大生研特任准教授が考案した実行原理

※3:SKU(Stock Keeping Unit):在庫管理を行う場合の最小の分類単位。最小在庫管理単位のこと

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

今回、日立製作所から10月30日に販売開始される「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム」の新モデルと「SAP BusinessObjects BI solutions」を組み合わせた動作検証をいち早く行い、最適な動作環境を提供することができました。

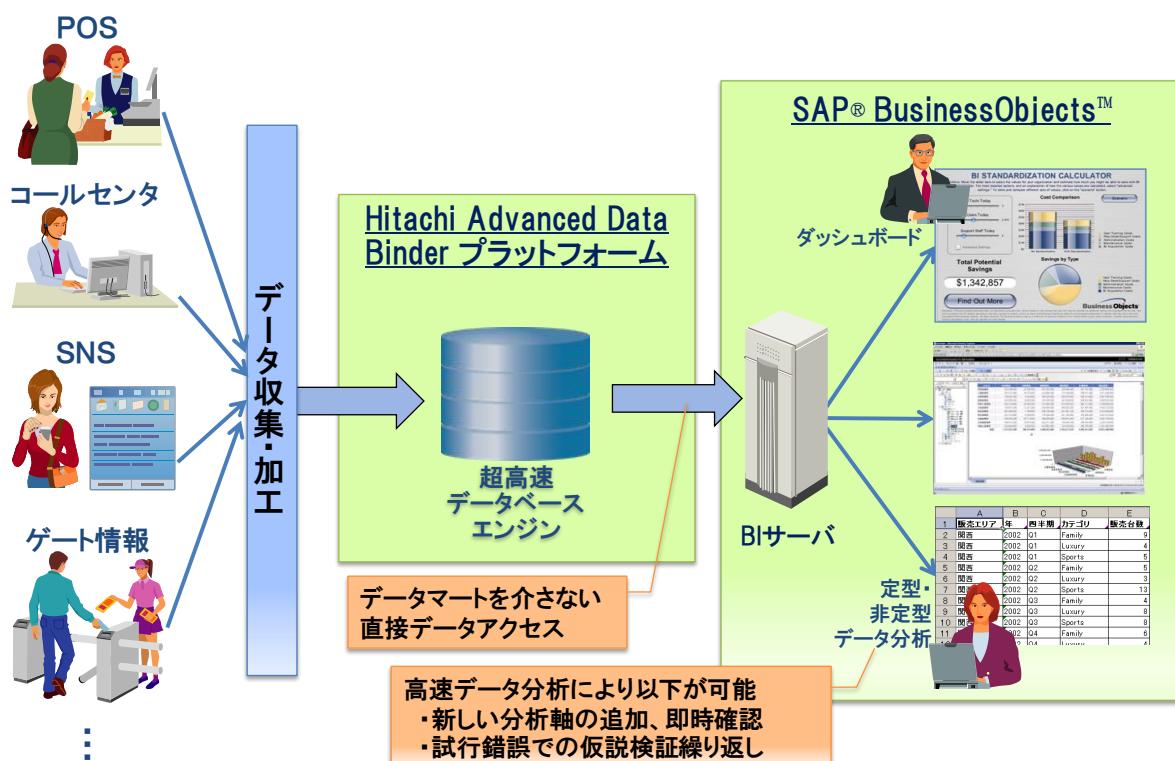
日立ソリューションズは、今後、従来以上にBI/BA(Business Analysis)の分野に注力し、2015年度にビッグデータ関連事業の売上高100億円をめざします。

このたび、SAPジャパン株式会社 バイスプレジデント ビジネスソリューション統括本部長 堀田徹哉様よりエンドースメントをいただいております。

「SAPは、日立ソリューションズ様が当社のBI製品であるSAP BusinessObjects BI solutionsを活用した、ビッグデータの高速分析・可視化ソリューションを開発され、提供開始されることを心より歓迎致します。それにより、従来は実現することが困難であった大量の明細データを短時間分析できる情報基盤を整えることができ、質の高い分析結果に基づく経営判断に貢献します。」

■ ソリューションのイメージ<例>

POS、コールセンター、SNS、ゲート情報などのビッグデータを集中管理し、多角的な視点での即時分析を実現します。



◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

■ 主な用途

1. 流通業 商品別販売動向分析、個人別の One to One マーケティング
2. 交通機関 乗降データと、周辺商圏の動態分析、故障統計分析による保守期間の最適化
3. 医薬関係 臨床データ分析、電子カルテと連動した検査データ分析による高度医療
4. 通信関係 アクセス解析、SNS 解析による、エリア別、商品別の利用状況把握

■ 提供開始時期 2014年1月6日

■ 価格 個別見積もり

■ 日立高速データアクセス基盤 「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム」

ビッグデータの利活用を目的に、データの検索および分析を高速に行う超高速データベースエンジンと、高信頼で高性能なサーバー、ストレージを組み合わせ、分析のニーズに合った構成で提供するプラットフォームです。

製品紹介 URL: <http://www.hitachi.co.jp/products/it/bigdata/platform/data-binder/>

■ 「SAP® BusinessObjects™導入サービス」

製品紹介 URL: http://www.hitachi-solutions.co.jp/business_obj/

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel: 0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

CSR 統括本部 ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部 安藤
Tel: 03-5479-5013 Fax: 03-5780-6455 E-mail: koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。

※SAP、SAP BusinessObjectsは、ドイツのSAP AGまたはSAP関連会社の商標または登録商標です。

※Hitachi Advanced Data Binderは、株式会社日立製作所の登録商標です。

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel: 03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ